

北九州市感染症発生動向調査感染症週報

令和6年第13週(令和6年3月25日～令和6年3月31日)

<発生動向>

- ・第13週の定点当たりの報告数は、A群溶連菌レンサ球菌咽頭炎 3.92、感染性胃腸炎 5.83 と先週より増加しています。引き続き手洗いや咳エチケットを行い、感染予防に取り組みましょう。
- ・インフルエンザの定点当たりの報告数は 6.17 となり、終息基準値 10 を下回りましたので、令和5年第46週(11月13日から11月19日)から続いていた警報は解除となりました。
- ・第13週は、梅毒の報告が6件ありました。梅毒は、主に性的な接触(他人の粘膜や皮膚と直接接触すること)により感染します。早期に発見し、きちんと治療することで完治できる病気ですが、治療せずに放置すると心臓や脳にも影響を及ぼします。少しでも不安のある方は、検査を受けましょう。

■ 全数把握疾患報告

病名	北九州市		福岡県		全国(前週)	
	報告数	累積報告数	報告数	累積報告数	報告数	累積報告数
結核	2	32	15	197	223	3,041
梅毒	6	44	14	180	130	2,814

■ 定点把握疾患報告数

病名	北九州市			福岡県		全国(前週)	
	報告数	定点当たり	定点当たり(前週)	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり
新型コロナウイルス感染症	132	3.77	4.91	741	3.74	25,727	5.21
インフルエンザ	216	6.17	12.80	966	4.88	69,510	14.08
RSウイルス感染症	7	0.29	0.29	56	0.47	1,812	0.58
咽頭結膜熱	12	0.50	0.71	71	0.59	2,199	0.70
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	94	3.92	3.54	664	5.53	11,523	3.67
感染性胃腸炎	140	5.83	4.67	497	4.14	13,441	4.28
水痘	5	0.21	0.25	13	0.11	409	0.13
手足口病	1	0.04	0.08	22	0.18	522	0.17
伝染性紅斑	2	0.08	0.00	3	0.03	53	0.02
突発性発しん	7	0.29	0.25	41	0.34	657	0.21
ヘルパンギーナ	0	0.00	0.04	3	0.03	70	0.02
流行性耳下腺炎	2	0.08	0.08	4	0.03	80	0.03
急性出血性結膜炎	0	0.00	0.00	0	0.00	12	0.02
流行性角結膜炎	2	0.33	0.00	6	0.23	286	0.41
細菌性髄膜炎	0	0.00	0.00	0	0.00	10	0.02
無菌性髄膜炎	0	0.00	0.00	0	0.00	13	0.03
マイコプラズマ肺炎	0	0.00	0.00	3	0.20	40	0.08
クラミジア肺炎	0	0.00	0.00	0	0.00	3	0.01
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0.00	0.00	0	0.00	12	0.02

※データは速報値として公開するものであり、後日修正される場合があります。

※全国のデータについては、更新時期が北九州市および福岡県の翌週となるため、前週の情報を掲載しています。

○北九州市感染症情報ホームページ(<https://www.city.kitakyushu.lg.jp/ho-huku/18300149.html>)もご参照下さい。